

## 熱性痙攣(けいれん)でご入院の患者様へ

氏名( @PATIENTNAME )様

月 日	/	/
経 過	入院日	入院1日目(入院継続・退院)
達成目標	*痙攣(けいれん)が起こらない。 *脱水が改善され、排尿がある。 *意識が清明である。	
治療・処置	*退院が決まるまで点滴があります。 *必要時抗生剤の注射があります。 *必要時痙攣(けいれん)予防の坐薬を使用します。 *発熱していれば解熱剤を使用します。 *痙攣時は注射薬を使用することもあります。	*医師の診察後に点滴を抜きます。 *退院時に、薬をお渡しする場合があります。
検査	*心電図モニターを装着します。	*必要時脳波の検査をおこないます。
活動・安静度	*病室内で安静にしておいてください。	*病室内で安静にしておいてください。 *状態に応じて、点滴をしながら洗面、トイレへいくことができます。
食事	*症状に合わせて制限されることがあります。	
清潔	*必要に応じて体を拭いたり、着替えのお手伝いをいたします。	
排泄	*動ける範囲が制限されることがあります。 (ベッド上・ポータブルトイレ・トイレ)	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	*医師より検査・治療計画の説明があります。 *看護師より入院及び転倒・転落の注意点について説明があります。 *体調の変化がありましたら看護師へお伝えください。 *ご質問などありましたら、いつでもおたずね下さい。	*退院に際して医師より説明があります。 *入院の継続が必要な場合は治療方針について説明があります。 *服薬指導は必要に応じて行います。

